

エンドポイントのセキュリティとマネージメントを再定義する 『タニウム合同会社』日本市場でのビジネスを本格展開

エンドポイントのセキュリティとマネージメントを再定義する『タニウム合同会社』（以下：タニウム社日本法人、所在地：東京都千代田区、代表取締役：Robert Stevenson（ロバート・スチーブンソン））は、2015年秋より日本市場でのビジネスを本格展開します。これは2015年6月に本社で発表したForbes Global 2000顧客へのニーズに対応するための国際展開に関するリリースをうけたものです。



標的型攻撃の増加や高度化に伴い、短時間での感染拡大や情報窃取を防ぐためにどう対処するのが重要となっております。このような中、これまでのネットワークでの防御・対策に加えて、エンドポイントで即時対応可能な検知や対策の必要性が高まっています。

タニウム社は、“エンドポイントの検知・可視化・コントロールを 15 秒で実現する”という独自のメッセージを掲げ、既に米国では革新的なソリューションを提供しています。タニウム エンドポイント プラットフォームが持つ今までにないスピードと拡張性に富むシンプルな機能によって、セキュリティおよび IT 運用チームは常にエンドポイントの状態を正確に把握することができ、最新の脅威からエンドポイントの 保護と IT 運用コストの削減を実現します。今後タニウム社日本法人は、高度なセキュリティ技術による安全・安心を日本で提供していきます。

【タニウム エンドポイント プラットフォームについて】

タニウム エンドポイント プラットフォームは、IT プロフェッショナルやセキュリティ技術者が解決しようとする問題がどんなに複雑なネットワーク環境下であっても、迅速に、規模の大小を問わず、しかもシンプルな操作で回答を提供します。効率的な LP2P (Linear peer-to-peer) アーキテクチャーを利用したタニウム エンドポイント プラットフォームは、集中管理されているサーバー群や膨大なデータベースに頼るより、地理的に離れた大規模ネットワークであっても瞬時に対応することができます。

<特徴>

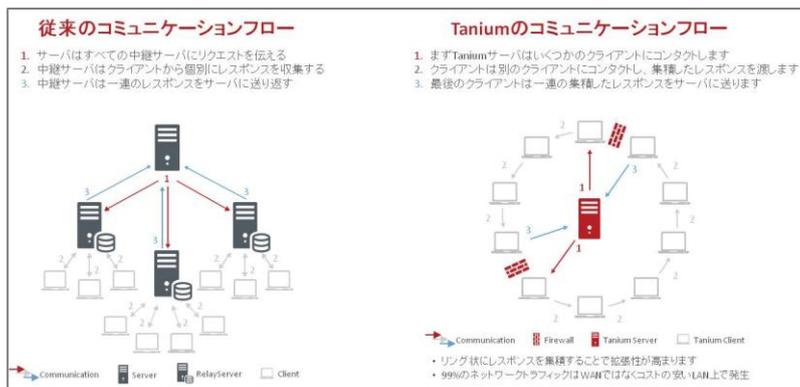
☑単一のサーバーで

100万台以上のエンドポイントに対応可能

☑他の仕組みと比較し1万倍以上高速

☑どのような問い合わせにも15秒以内で回答

☑複雑なスクリプトの知識不要



【企業概要】

商号： タニウム合同会社

本社： 東京都千代田区麴町 3-5-2 ビュレックス麴町 403号

代表： ロバート・スティーブンソン